

取付説明書



アルパイン 11型ナビゲーションユニット

車 種	年 式	型 式
ハイエース レジアスエース	H25/12～現在	KDH201V・201K・206V・ 206K・211K・221K TRH200V・200K・211K・ 216K・221K・226K GDH201V・201K・206V・ 206K・211K・221K・226K

平成30年5月現在のもので、5月以降の車両は変更されている場合があります。
※メーカーオプション「バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー」装着車のバックカメラの映像はナビゲーション側にもみ表示されます。（インナーミラー側には表示されません）

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1

目次

1.	目次	1
2.	必要工具	1
3.	構成部品	2
4.	取付概要	3
5.	接続図	4
6.	取付要領	5
1.	車両部品の取り外し	5
2.	フィルムアンテナの取り付け	7
3.	各コードの接続	8
4.	映像取り出しケーブルの接続（「バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー」装着車のみ）	9
5.	ナビゲーション本体の取り付け	11
6.	車両部品の復元	12
7.	ディスプレイユニットの取り付け	13
8.	車両部品の動作確認	14
7.	接続確認/システム設定	15

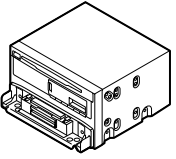
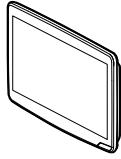
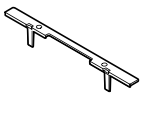
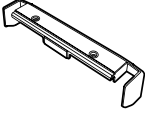
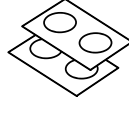
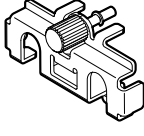
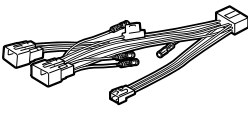
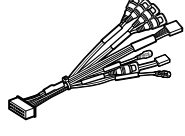
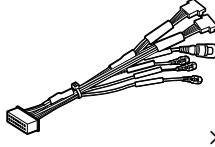
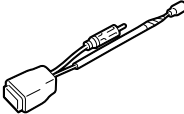
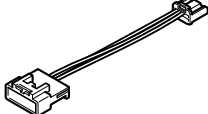
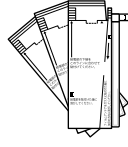
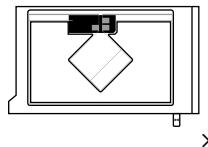
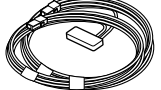
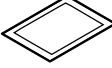
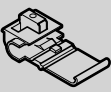
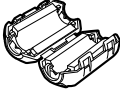
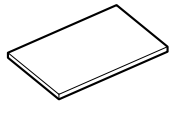
2

必要工具

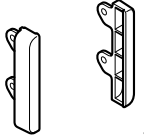
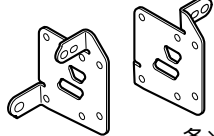
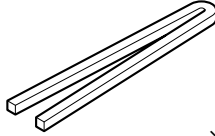
プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、T25トルクスレンチ、10・14mm レンチ、カッターナイフ、マスキングテープ、
定規、保護手袋（軍手など）

■ナビゲーションユニット (XF11Z)

 部の部品は使用しません。

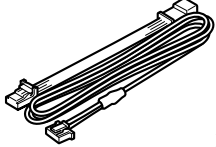
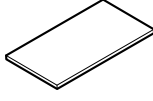
ナビゲーション本体  ×1	モニター  ×1	ディスプレイ検出プレート  ×1	目隠しカバー  ×1	六角ボルト(黒)(M5×8)  ×4
ネジ(黒)(M3×4)  ×2	目隠しシール ※目隠しシールは2枚使用します。残りの2枚は予備として保管しておいてください。  ×4	さらねじ (M5×8)  ×8	バインドねじ (M5×8)  ×8	HDMI固定ブラケット  ×1
電源コード  ×1	外部出力コード  ×1	カメラコード  ×1	ラジオアンテナコネクター変換ケーブル  ×1	ステアリングリモートケーブル  ×1
テレビ用フィルムアンテナ  ×3	GPS/テレビ用フィルムアンテナ  ×1	テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号①②④)  ×3	GPS/テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号③)  ×1	クリーナー  ×1
クランプ  ×6 必要に応じてご使用ください	スピードセンサー延長コード  ×1	圧着コネクター  ×1	SDカード (録音用)  ×1 本機に挿入済みです	B-CASカード  ×1
フェライトコア  ×2	フェライトコア保護用スポンジ  ×1	説明書  ×1	保証書  ×1	

■取付キット

スペーサー (L・R)  各×1	取付ブラケット (L・R)  各×1	スポンジテープ(5mm×5mm×210mm)  ×2	取付説明書一式  各×1
--	--	--	--

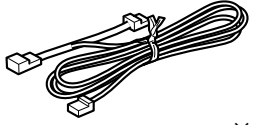
■バックミラーモニター映像取り出し配線キット

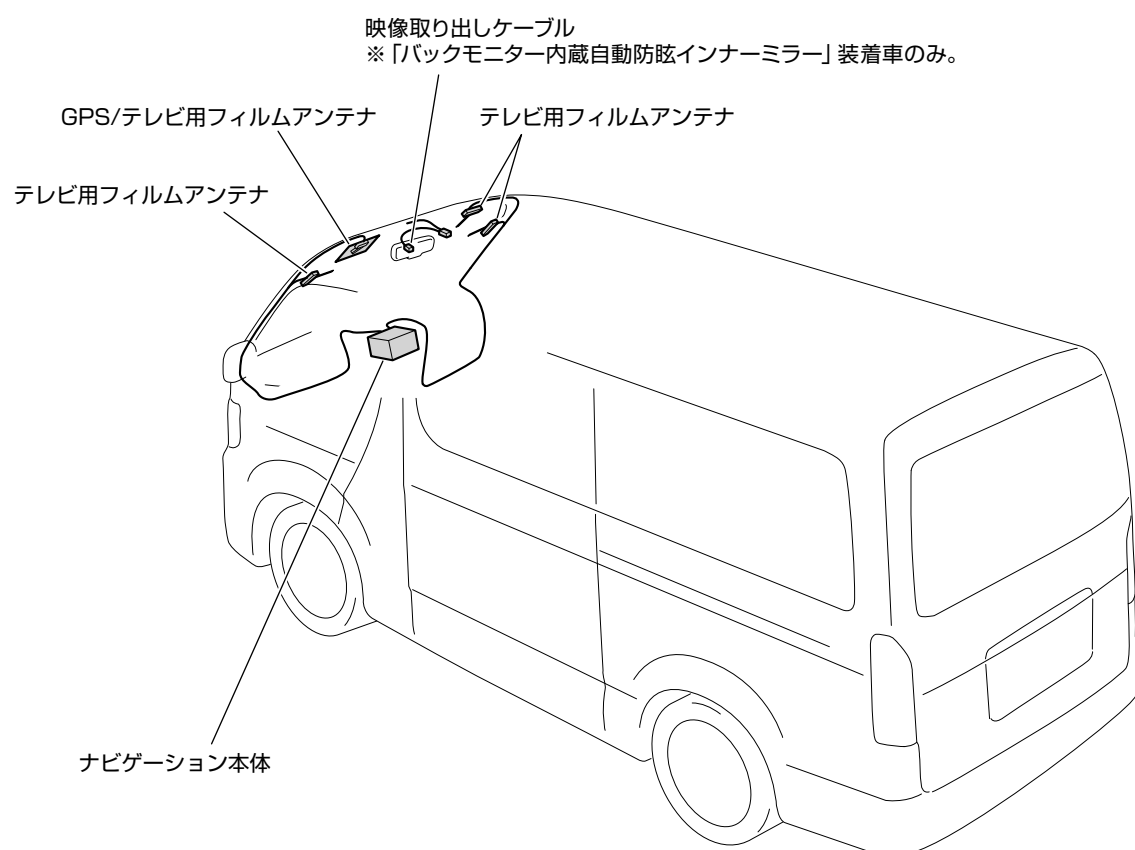
※「バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー」装着車のみ

映像取り出しケーブル  ×1	クッションテープ(50mm×100mm)  ×1
--	--

■CAN接続ケーブル

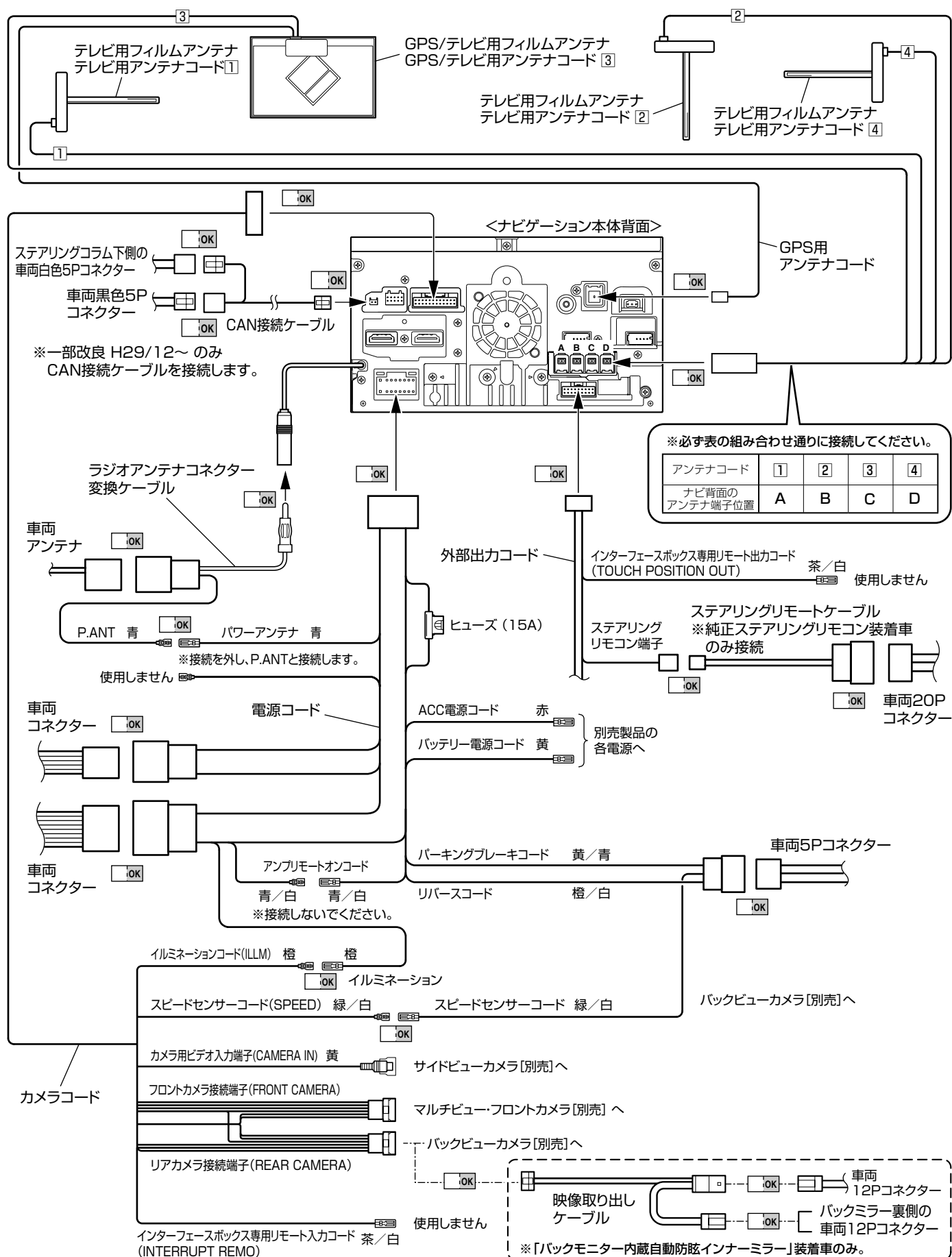
※一部改良 H29/12～のみ

CAN接続ケーブル  ×1
--



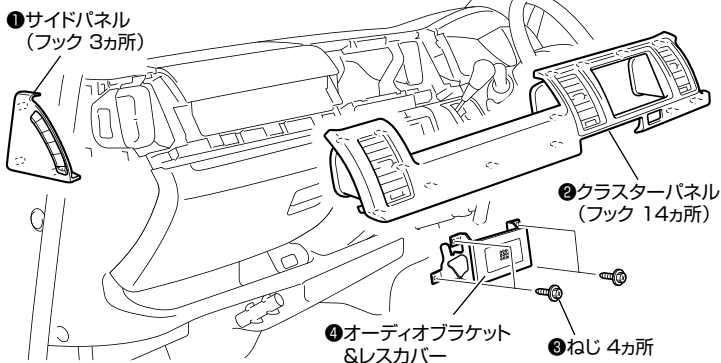
※図は製品を取り付けた取付概要図になります。

■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続することに ☐ OK に ✓ 点をつけてください)

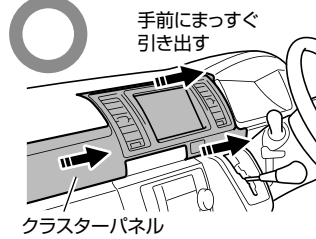
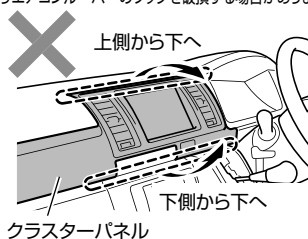
※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し

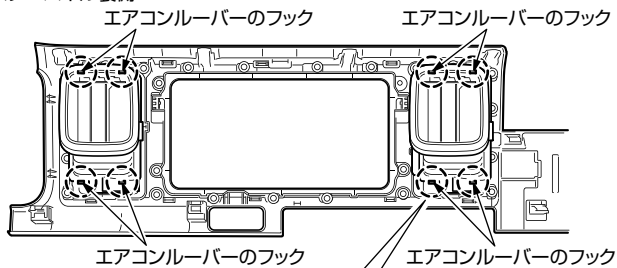


クラスターパネルを上側から下へ、または下側から上へ外すと、エアコンルーバーが引っかかりエアコンルーバーのフックを破損する場合があります。

クラスターパネルの周囲を均等に浮かせてから、手前にまっすぐ引き出して取り外してください。

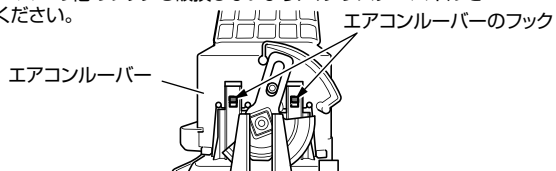


<クラスターパネル裏側>



<エアコンルーバーを下から見た図>

※エアコンルーバーの他のフックも破損しないように、クラスターパネルを取り外してください。



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。
- クラスターパネルを車両から取り外す際は、パネルのフックやエアコン吹出し口を破損しないように注意してください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

■グローブボックス周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



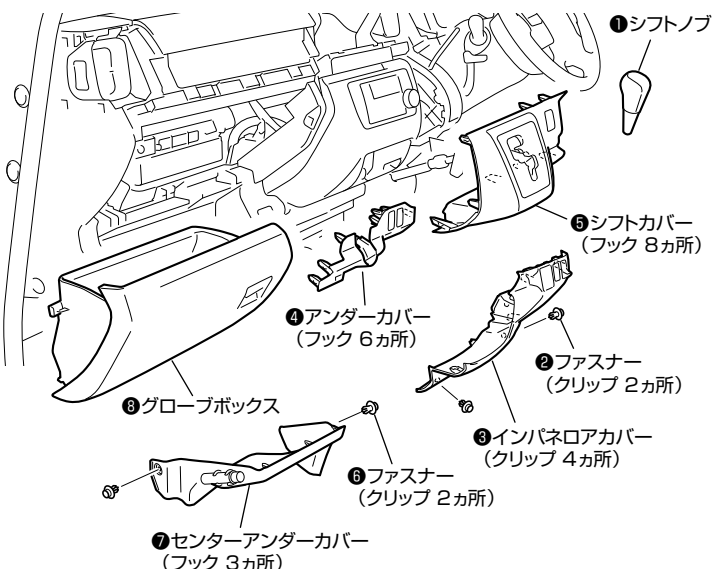
注意

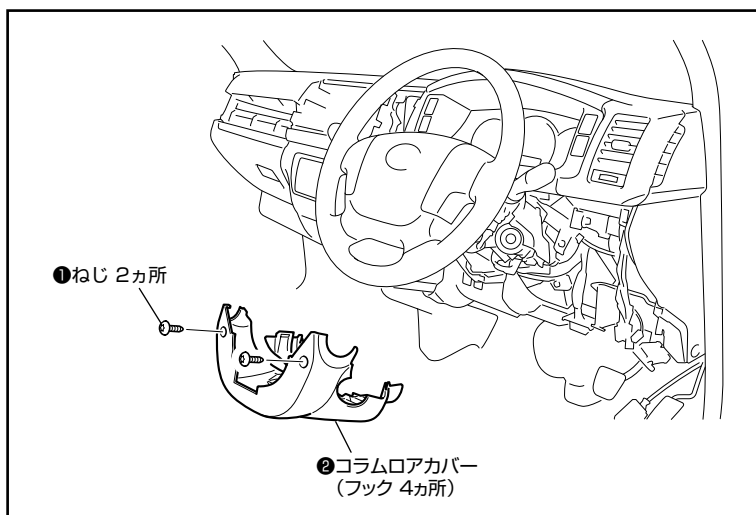
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。





■コラム周り

※一部改良 H29/12～ のみ取り外します。

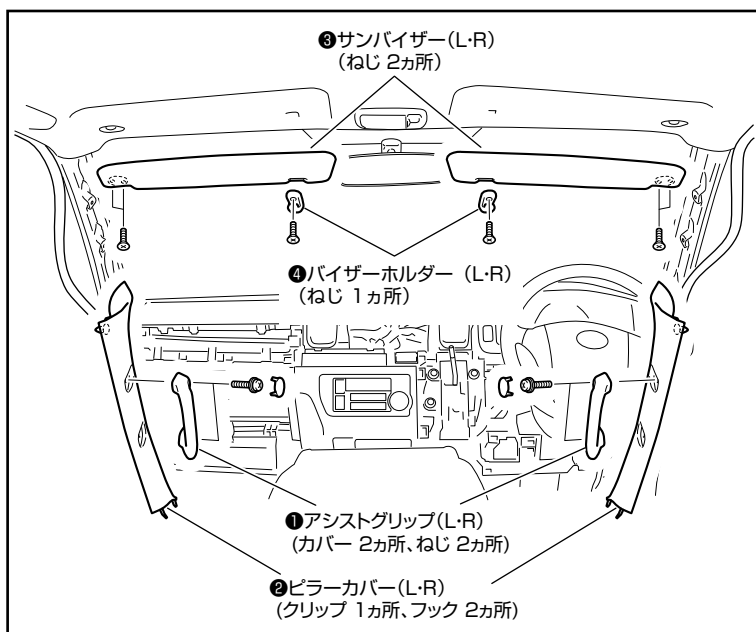
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

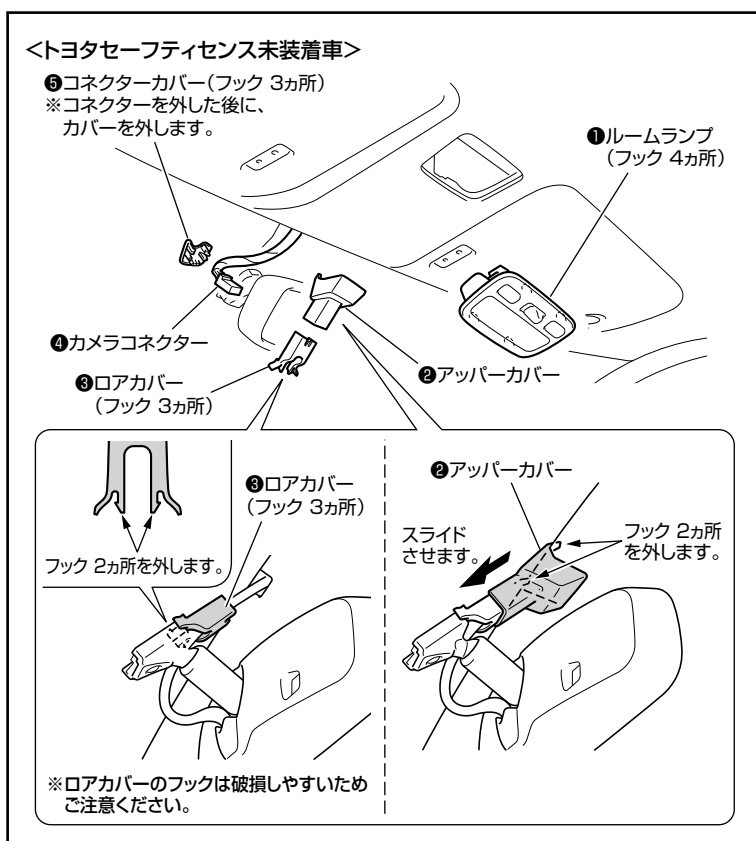
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■バックミラー周り

(バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー装着車のみ)

【トヨタセーフティセンス未装着車】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

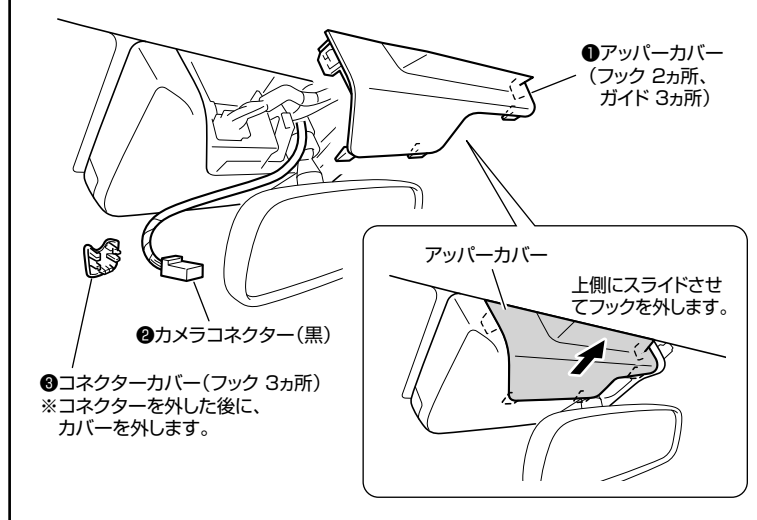


注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

<トヨタセーフティセンス装着車(一部改良 H29/12~)>



【トヨタセーフティセンス装着車】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo

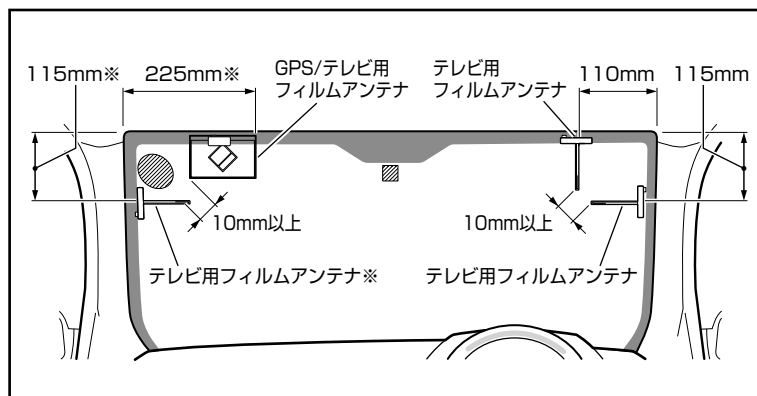
各ガーニッシュ取り外しには、クリップは
ずしを使用します。

2. フィルムアンテナの取り付け



注意

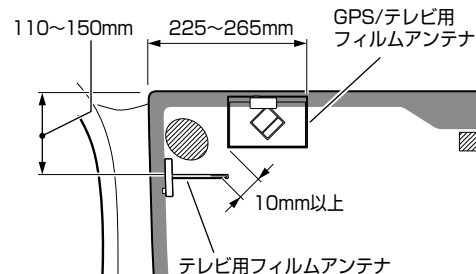
取付方法の詳細については、ナビゲーションユニットの取付説明書もあわせて参照してください。



■フィルムアンテナの取り付け

1. フィルムをフロントウィンドウの室内側に貼り付けます。貼付方法の詳細は、ナビゲーションユニットの取付説明書「フィルムアンテナの取り付け方法」を参照してください。

※助手席側のフィルムアンテナと定期点検ステッカー・検査標章部と干渉する場合は、以下の範囲内で貼付位置を調整してください。



注意

- クリーナーを使用して貼付面の汚れ、油分、ゴミなどを完全に取り除いてから貼り付けてください。
- 図の斜線部分の定期点検ステッカー・検査標章部には貼り付けないでください。
- フィルムアンテナは、必ず指定の場所に貼り付けてください。

2. 接続図を参照して各アンテナコードの給電端子を取り付けます。



注意 地デジ受信性能をより向上させるために、必ず決められた位置に取り付けてください。

3. アンテナコードを左図の位置を通してオーディオ取付部まで配線します。

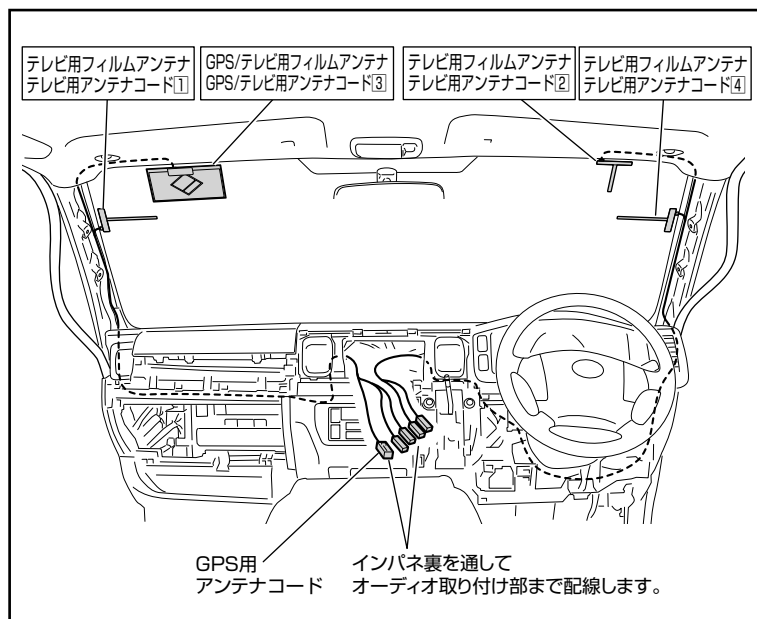


注意 カーテンエアバッグに干渉しないように配線してください。

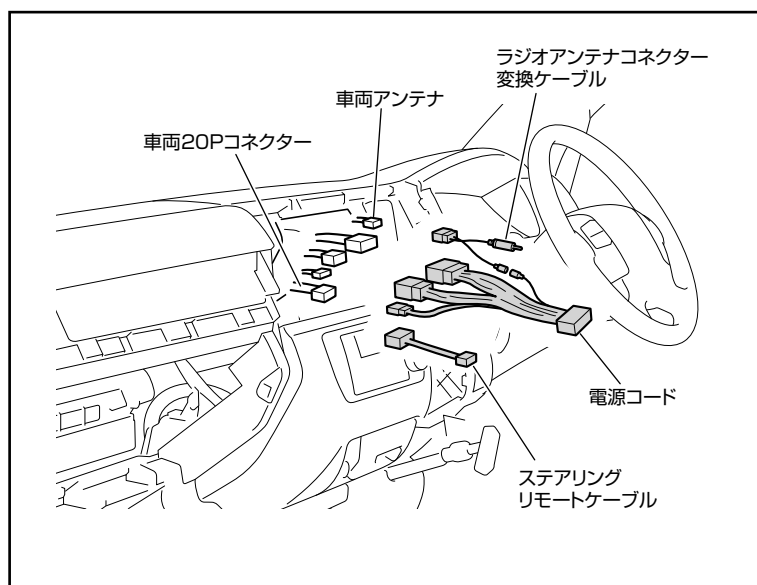


Memo

●同じ位置に配線するユニットをすべて取り付けてから、配線を固定してください。
●アンテナの配線余長を束ねる場合は、ナビゲーション裏を避けて束ねてください。



3. 各コードの接続



■電源コードの接続

1. 接続図を参照し、オーディオ取付スペースの10P、6P、5Pの各コネクタに、電源コードを接続します。

■ラジオアンテナコネクタ変換ケーブルの接続 (ガラスアンテナ付車のみ)

1. 接続図を参照し、電源コードのパワーアンテナコード(青)のギボシ接続されている部分を外してラジオアンテナコネクタ変換ケーブル(P.ANT 青)を接続します。
2. 車両アンテナにラジオアンテナコネクタ変換ケーブルを接続します。

■ステアリングリモートケーブルの接続 (ステアリングスイッチ付車のみ)

1. 接続図を参照し、オーディオ取付スペースの20Pコネクタにステアリングリモートケーブルを接続します。

■CAN接続ケーブルの接続 (H29/12~の車両で、ステアリング連動バックビューガイド線を使用する場合)

- ※ H29/12 一部改良以前の車両には接続できません。
- ※ H29/12 以降一部改良車両にて、以下装備の非装着車には接続できません。
VSC&TRC・EBD (電子制動力配分制御) 付 ABS+ブレーキアシスト・ヒルスタートアシストコントロール・緊急ブレーキシグナル

1. ステアリングコラム下の車両5Pコネクタ (黒) を外します。
2. 車両5Pコネクタ (黒) にCAN接続ケーブルを割り込み接続し、ステアリングコラム下の車両配線に沿わせて配線します。

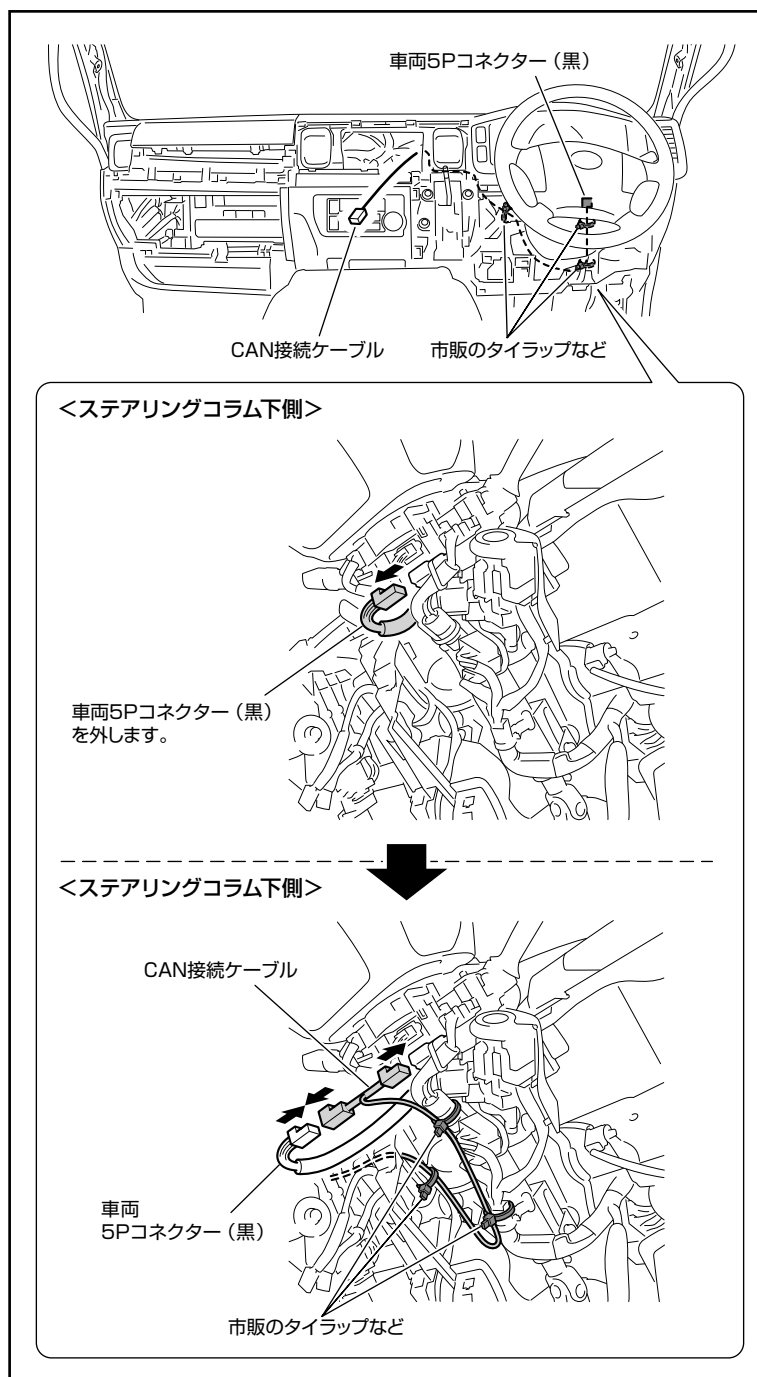
⚠ 注意

- 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがあります。間違えないように確実に取付けを行ってください。
- ケーブルの余長は束ねて車両ハーネスに固定してください。

3. CAN接続ケーブルをオーディオ取付部まで配線します。

⚠ 注意

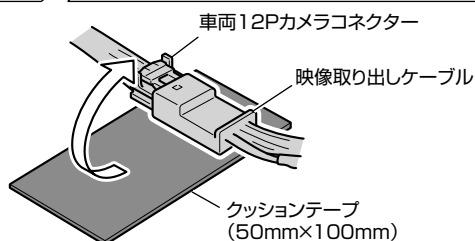
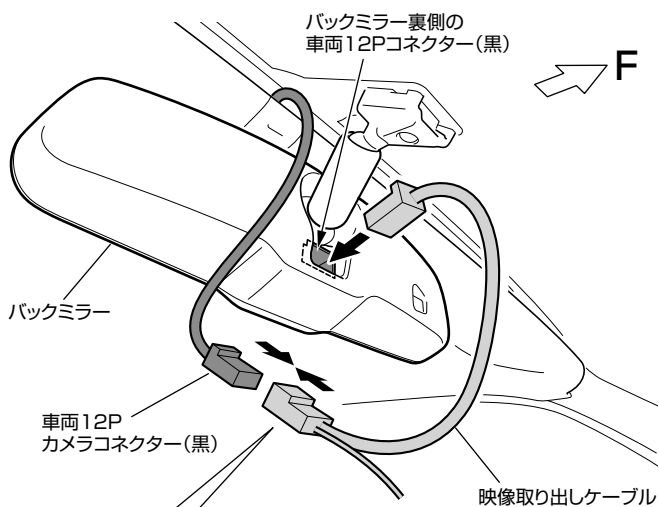
- バッテリーのマイナス端子を接続する際に、ステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。



4. 映像取り出しケーブルの接続（「バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー」装着車のみ）



バックカメラの映像はナビゲーション側にもみ表示されます。（インナーミラー側には表示されません）



※イラストはトヨタセーフティセンス未装着車です。
※トヨタセーフティセンス装着車（一部改良 H29/12～）も同様に作業してください。

■映像取り出しケーブルの接続

- 映像取り出しケーブルをバックミラー裏側の車両12Pコネクタと車両12Pカメラコネクタに接続します。

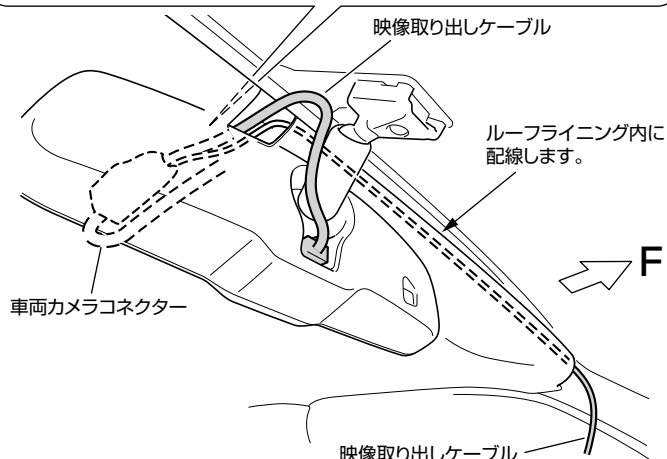
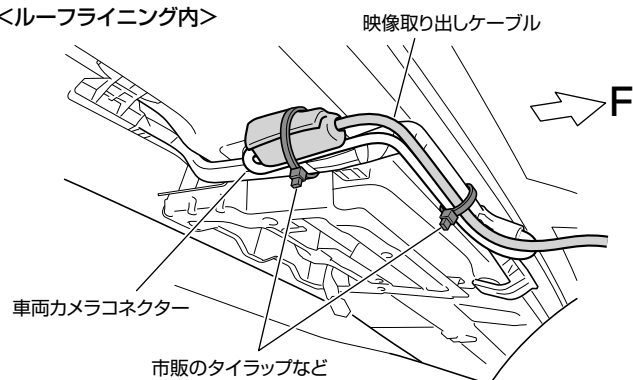


注意

故障の原因となりますので、映像取り出しケーブルをバックミラー裏の車両12Pカメラコネクタ以外には接続しないでください。

- カメラのコネクタ部にクッションテープ（50mm×100mm）を巻いて保護します。

<ルーフライニング内>



※イラストはトヨタセーフティセンス未装着車です。
※トヨタセーフティセンス装着車（一部改良 H29/12～）も同様に作業してください。

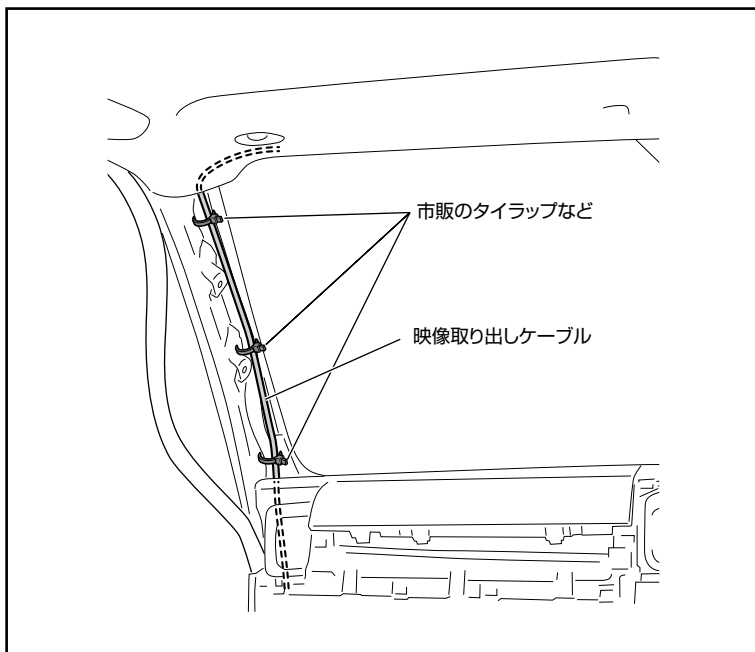
- 映像取り出しケーブルのコネクタ部をルーフライニング内の車両ハーネスに固定します。



注意

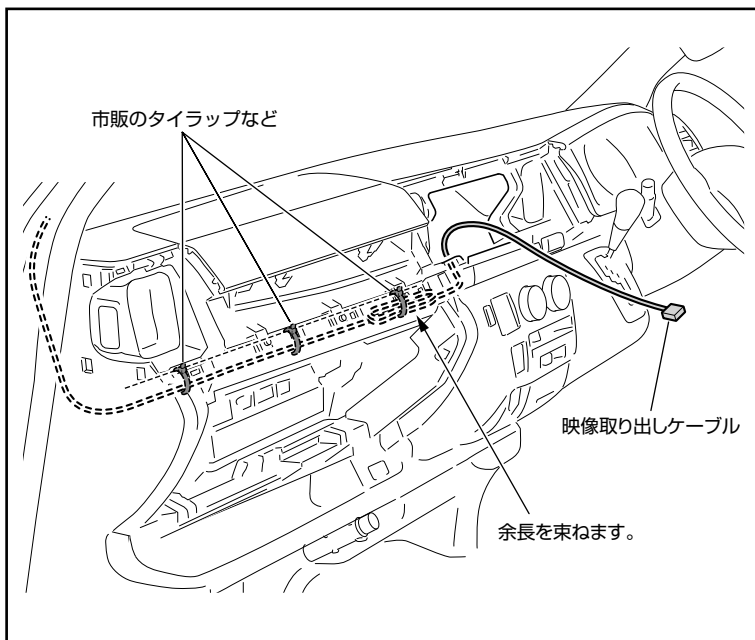
●復元の際に配線がかみ込まない位置に固定してください。
●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

- 映像取り出しケーブルをルーフライニング内に配線し、助手席側Aピラー上部まで配線します。



5. 助手席側Aピラーの車両ハーネスに沿わせ、Aピラー下へ配線します。

 Memo	車両ハーネス固定部に近い位置でコードを固定してください。
--	------------------------------



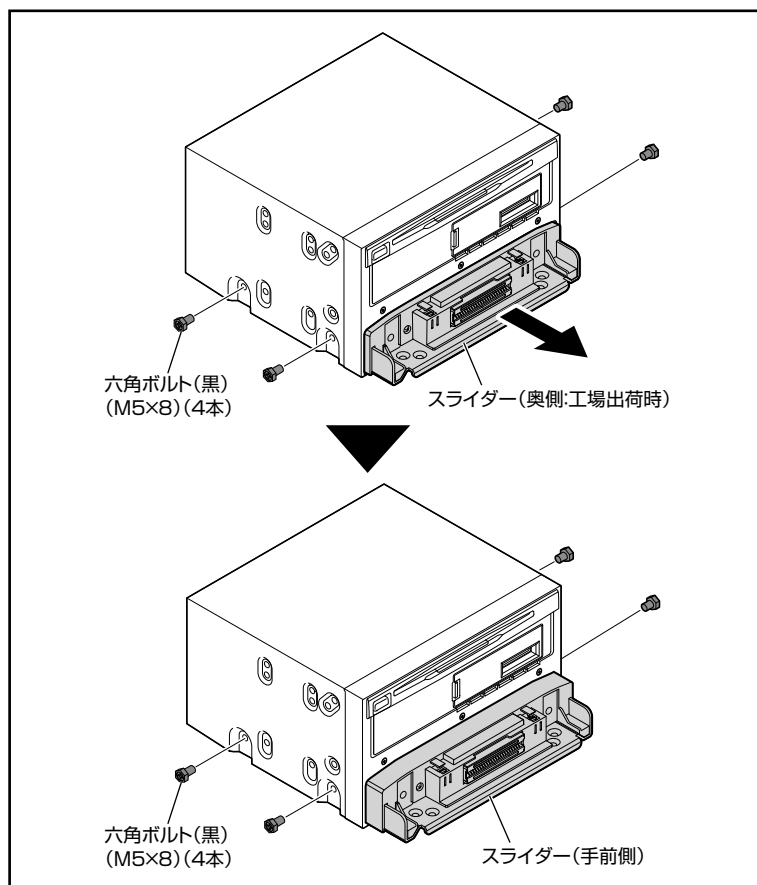
6. 映像取り出しケーブルをグローブボックス奥の車両ハーネスに沿わせ、オーディオ取付スペース内に配線します。

7. 映像取り出しケーブルと余長を車両ハーネスに固定します。

 Memo	車両ハーネス固定部に近い位置でコードを固定してください。
---	------------------------------

8. 基本接続図を参照し、ナビゲーション付属のカメラコードのリアカメラ接続端子に接続します。

5. ナビゲーション本体の取り付け



■ディスプレイユニットの前後位置

1. ナビゲーション本体両側面に固定されている六角ボルト(黒)(M5×8)(4本)を取り外し、スライダーを手前側に引き出します。
2. 六角ボルト(黒)(M5×8)(4本)を取り付け、スライダーをしっかりと固定します。

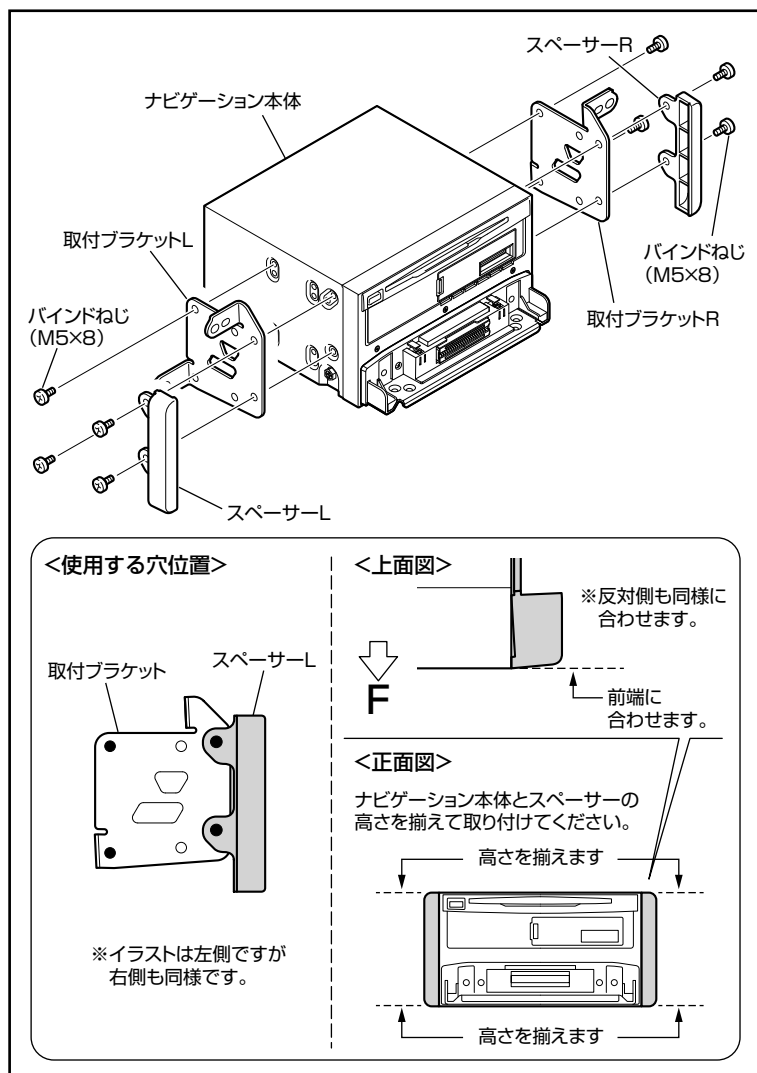


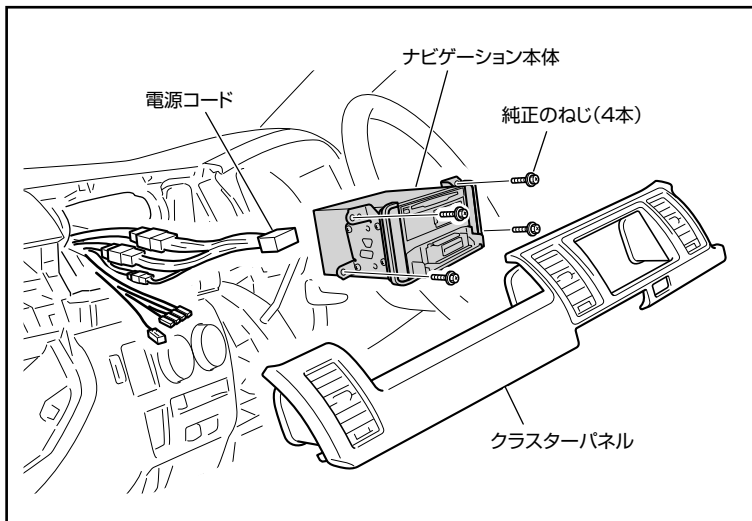
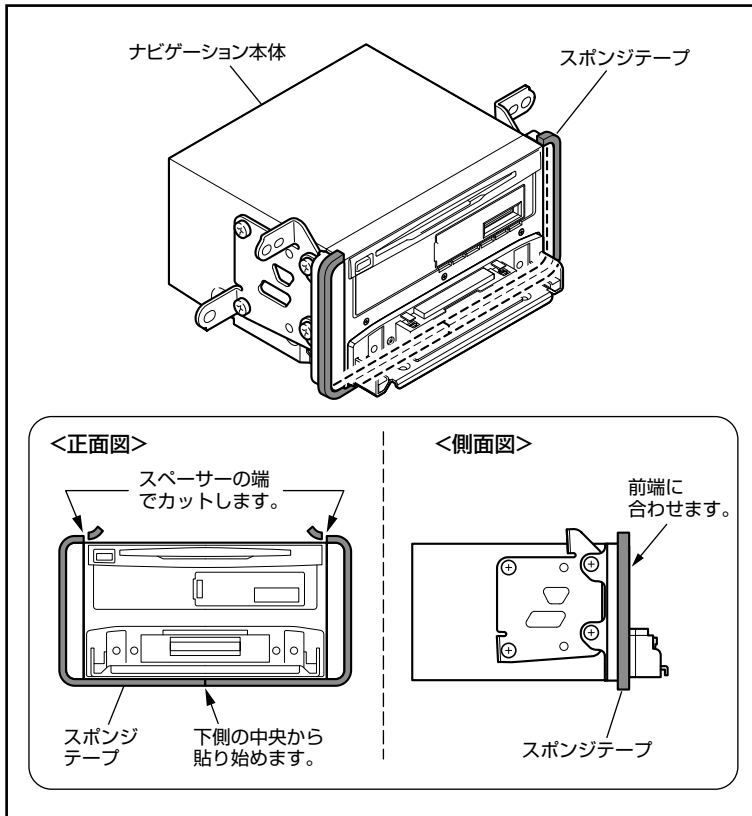
注意

スライダーの前後位置を調整した場合は、ガタつきがないことを確認してください。

■ナビゲーション本体の取り付け

1. 取付ブラケット(L・R)とスペーサー(L・R)をナビゲーション本体に取り付けます。





2. ナビゲーション本体にスポンジテープを貼り付けます。

3. 接続図を参照して配線を接続します。

⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード (コード番号)	①	②	③	④
ナビ背面の アンテナ端子位置	A	B	C	D

4. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

5. クラスターパネルを取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。



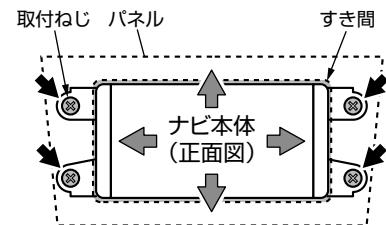
Memo

●本製品は、取付け時の誤差を解消するため、ブラケット固定位置を調整可能に設計されています。

●取付け後、センタークラスターパネルとナビゲーション本体の位置が合っていない場合は、以下の手順で位置合わせを行ってください。

■ナビゲーション本体の固定について

ナビゲーション本体の固定位置を調整し、ナビゲーション本体と車両側のパネルのすき間に偏りが無い事を確認してください。



※イラストはイメージです。

6. 車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

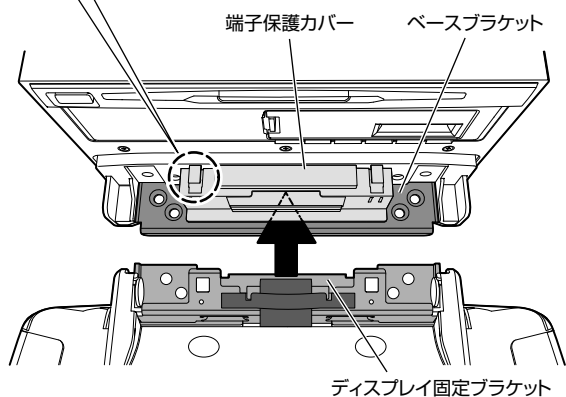
7. ディ스플레이ユニットの取り付け

端子保護カバーのフックがロックするまで奥に差し込んでください。

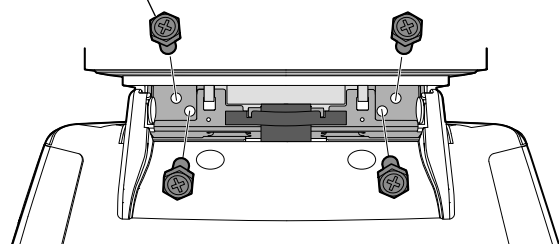
フック 2カ所



※ディスプレイユニットを取り外す場合は、端子保護カバーのフックが破損しないよう注意してください。



六角ボルト(黒)(M5×8) (4本)



■ディスプレイユニットの取り付け

1. モニターのディスプレイ固定ブラケットの下側を、ナビゲーション本体スライダーのベースブラケットと端子保護カバーの間に差し込みます。

2. 六角ボルト (黒) (M5×8) (4本) でしっかり固定します。



注意

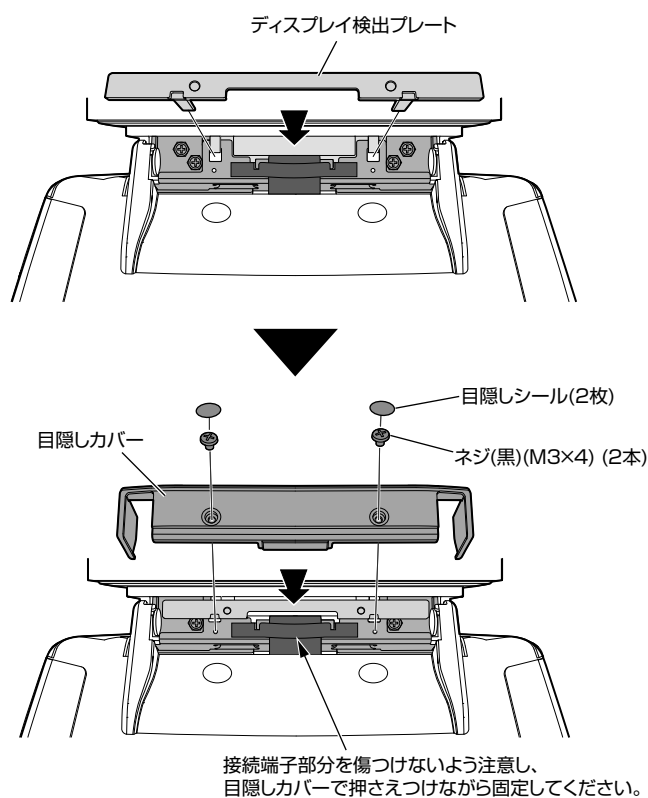
六角ボルトでしっかり固定されていない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。

3. ディ스플레이検出プレートを取り付けます。



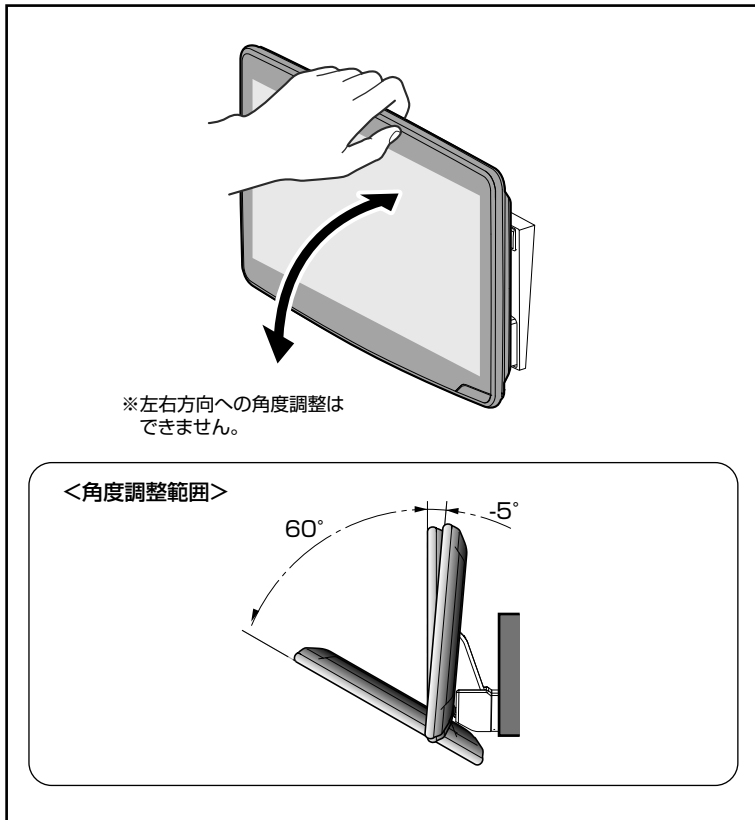
注意

ディスプレイ検出プレートを取り付けないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。

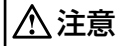


4. 目隠しカバーをネジ (黒) (M3×4) (2本) で固定し、最後に目隠しシール (2枚) を貼り付けます。

接続端子部分を傷つけないよう注意し、目隠しカバーで押さえつけながら固定してください。



5. ディスプレイの上側を持って角度を調整します。



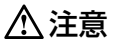
注意

- システムアップ等で本機を取り外す場合は、必ず本機の電源を切ってからディスプレイユニットを取り外してください。
- ディスプレイユニットをナビゲーション本体から取り外す際は、ディスプレイユニットを落下させないように注意してください。

8. 車両部品の動作確認

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。



注意 バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

2. 「[7](#) 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

■車種専用チューニングを行います

本製品には下記の車種専用チューニングデータを格納しております。

【格納車種】

<ハイエース専用モデル>

- ・ハイエース（標準ボディ）【200系】（初期設定）
- ・ハイエース DARK PRIME（標準ボディ）【200系】
- ・ハイエース（ワイドボディ）【200系】

<レジアスエース専用モデル>

- ・レジアスエース（標準ボディ）【200系】（初期設定）
- ・レジアスエース DARK PRIME（標準ボディ）【200系】
- ・レジアスエース（ワイドボディ）【200系】

【初期設定時の各設定項目】

リアカメラ接続	インターフェースボックス接続	サイドカメラ接続	サブウーファー	ステアリングリモコン
純正バックカメラ	なし	なし	なし	設定する

【ご注意】

以下の場合のみ車種専用チューニングが必要となります。以下手順にて操作してください。

- ・初期設定の車種 / グレード以外に変更する場合。
- ・リアビジョンやカメラなどの別売オプション製品を組み合わせる場合。



HCE-C2000RDシリーズ(マルチビュー・バックカメラ)については、ナビゲーションと接続時のみ接続設定できる仕様となっているため、車両への取付け後に必ず接続設定を行ってください。
※設定画面でHCE-C2000RDシリーズが表示されない場合は、カメラが正常に接続されているか確認してください。

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** にタッチしてください。（車種専用チューニング画面へ移行します）
「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行ってください。



1. **⬆** (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング** ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. **メーカーを選択** ▶ **決定** ▶ **車種を選択** ▶ **決定**
3. **接続機器の設定** ▶ **決定**
 - ・リアカメラ接続 : **純正バックカメラ** またはカメラの製品名、**カメラあり** **カメラなし**
 - ・サブウーファー : **あり** または **なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定する**
 - ・リアビジョン : **あり** または **なし**

※リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョンリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン選択画面が表示されます。
4. **設定内容を確認** ▶ **決定** ▶ **メッセージを確認** ▶ **はい**
5. 再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。

本体の電源を入れて、GPS アンテナ、電源コード、周辺機器の接続状況を画面表示で確認することができます。

また、本機の動きがおかしいときにも見てください。接続しているのに、「未接続」と表示されたらコード類を確認しましょう。

1 (メニュー)スイッチを押します。

設定・情報画面が表示されます。

2 情報/更新 にタッチします。



3 車両情報 タブにタッチし、車両情報 にタッチします。



車両情報画面が表示されます。



•車速パルスは、停車時等車速が入っていない時はOFFと表示されます。



●「リアカメラ」の接続状態は、バックカメラを接続した場合「未接続」と表示されますが、カメラ表示されていれば使用に問題はございません。

●車速パルスは、停車時など車速が入っていない時はOFFと表示されます。